

# 第4回群馬県骨粗鬆症サポーター研修会

日本は人生100年時代といわれ、未曾有の超高齢社会に直面しています。骨折に伴う医療費増加に歯止めをかけるためにも骨粗鬆症対策が急務です。骨粗鬆症治療には日本骨粗鬆症学会が提唱する多職種連携による治療介入(骨粗鬆症リエゾンサービス: Osteoporosis Liaison Service: OLS)が重要とされ「骨粗鬆症マネージャー制度」が導入されました。群馬県ではその骨粗鬆症マネージャーらが中心となり2018年5月、多職種・多施設のメディカルスタッフによる「群馬県骨粗鬆症サポーター協議会」を発足しました。「骨粗鬆症マネージャーとして何をすべきか」をマネージャー同士の連携で解決するとともに、一人でも多くのメディカルスタッフが「骨粗鬆症サポーター」として骨粗鬆症治療に参画していただけるきっかけとなるよう本研修会を企画しました。骨粗鬆症治療に興味のある多くの方のご参加をお待ちしております。

2020年2月15日(土) 15:00~18:00 (受付開始14:30)

群馬県立心臓血管センター 1階リハビリ棟講堂

〒371-0004 群馬県前橋市亀泉町甲3-12 TEL:027-269-7455(代)

- 【開会挨拶】 15:00~15:05 群馬県骨粗鬆症サポーター協議会副会長 閑野 美佐江先生  
《第一部》 15:05~16:20 司会:みやざわ整形外科 看護師・骨粗鬆症マネージャー 中嶋 英子先生
- 【講演①】 『骨粗鬆症チームの取り組みについて』 善衆会病院 看護師長 後閑 優美先生
- 【講演②】 『OLSチームの立ち上げと課題』 老年病研究所附属病院 理学療法士・骨粗鬆症マネージャー 牧 雄介先生
- 【講演③】 『骨粗鬆症予防のために必要な栄養の知識』 日高病院 管理栄養士・骨粗鬆症マネージャー 柳澤 明子先生
- 【講演④】 『骨粗鬆症における検査～骨代謝マーカーについて～』 群馬県立心臓血管センター 生体検査第一課長・骨粗鬆症マネージャー 櫻井 美千代先生
- 【講演⑤】 『DEXAの測定結果について』 慶友整形外科病院 診療放射線技師・骨粗鬆症マネージャー 安岡 義人先生
- 《質疑応答》  
===休憩===
- 《第二部》 16:35~17:45 司会 東前橋整形外科病院 薬局長 勝井 淳一先生
- 【講演⑥】 『骨粗鬆症治療薬における注意点～BP製剤を中心に～』 桐生厚生総合病院 薬剤師・骨粗鬆症マネージャー 小池 淳先生
- 【講演⑦】 『ビタミンD充足は骨粗鬆症治療の根幹である』 群馬県立心臓血管センター 整形外科部長・骨粗鬆症認定医 鈴木 秀喜先生
- 【講演⑧】 『骨粗鬆症とロコモについて』 東前橋整形外科病院 企画管理部長・理学療法士 小保方 祐貴先生
- 【講演⑨】 『フレイルの位置付け』 タムス浦安病院 作業療法士・骨粗鬆症マネージャー 森田 光生先生
- 《質疑応答》
- 【研修会総括】 17:45~17:55 東前橋整形外科病院 理事長 釜谷 邦夫先生
- 【閉会挨拶】 17:55~18:00 群馬県骨粗鬆症サポーター協議会会長 山岡 和幸先生

参加資格: 骨粗鬆症の治療、県民への疾患啓発に興味をお持ちの全ての医療従事者

参加費: 無料

★裏面申込用紙にて事前にお申し込みください

本研修会は以下の単位取得対象研修会として認定されています。※予定を含む

日本骨粗鬆症学会骨粗鬆症マネージャー教育研修会(3単位) / 日本薬剤師研修センター認定研修会(1単位)

日本病院薬剤師会生涯教育講座 / 日本作業療法士協会ポイント付与SIG(1単位)

日本理学療法士会新人教育プログラム C-4高齢者[注] / 日本臨床衛生検査技師会生涯教育研修制度 専門20点[注]

[注]当日会員番号の記入が必要です。番号の分かるものをご用意ください。

※軽食をご用意しています。 ※当日御記帳をお願いしますが参加確認ならびに単位申請と、本会運営以外の用途には使用しません。

お問い合わせ先: 中外製薬株式会社群馬栃木支店 TEL:027-321-6511

共催: 群馬県骨粗鬆症研究会/群馬県骨粗鬆症サポーター協議会/前橋市薬剤師会/中外製薬株式会社

後援: 群馬県病院薬剤師会/群馬県臨床検査技師会

※単位、共催、後援は予定を含む

# 参加申込書

第4回群馬県骨粗鬆症サポーター研修会 2020年2月15日(土)

会場準備の都合上2月7日(金)までにご送付いただければ幸いです。お預かりした個人情報参加予定者確認以外の目的には使用いたしません。

ご施設名または団体名	
ご参加人数	名
代表者名	

日本薬剤師研修センター認定研修会受講シール発行を希望する薬剤師の方は以下にご記入をお願いします。

↓↓↓

↓↓↓

《日本薬剤師研修センターより下記の通り取扱いの指示が出ていますのでよろしくお願いいたします》

- ①受講シールが変わります(全国通し番号が記載されます)
- ②薬剤師免許番号の申告が必要になります
- ③薬剤師免許番号を含めた受講者名簿を研修センターに報告します
- ④薬剤師免許番号を確認できない場合は研修シールを交付できませんので、研修シールを希望する方は必ず申込書に記載するか、講演会当日に免許番号をご提示ください
- ⑤受講日にはご本人確認のための書類のご提示をお願いします

薬局名		参加者数	名
氏名			
※薬剤師 免許番号			

ご記入の内容は参加予定者確認・単位申請にのみ使用し、使用後に破棄させていただきます。

申込先 FAX : 027-321-6513  
E-MAIL: gunma-seminar@chugai-pharm.co.jp

中外製薬株式会社群馬栃木支店 東野 宛て